

§ CASBEEとは

「CASBEE」=Comprehensive Assessment System for Buliding Enviromental Efficiency (建築物総合環境性能評価システム)とは、国土交通省支援のもと、(財)建築環境・省エネルギー機構(IBECE)が開発したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評価・格付けする手法です。

CASBEEの評価ツールは以下の3つの理念に基づいて開発されました。

- (1) 建築物のライフサイクルを通じた評価ができること
- (2) 「建築物の環境品質・性能:Q」と「建築物の環境負荷:L」の両側面から評価すること
- (3) 「環境効率」の考え方をういて新たに開発された評価指標である「BEE」(建築物の環境性能効率: Buliding Environmental Efficiency)をもって評価すること

BEEの算出は

「建築物の環境品質・性能 : Q」 =

室内環境 : 騒音・温湿度・光・空気の対策レベル

サービス性能 : 機能・快適・耐用・信頼・ゆとり・更新性の確保レベル

室外環境(敷地内) : 生物・まちなみ・景観・地域性の配慮レベル

についての評価と

「建築物の環境負荷 : L」 =

エネルギー : 建物・設備システムの負荷レベル

資源・マテリアル : 資源浪費・有害物質使用のレベル

敷地外環境 : 大気汚染・騒音・振動・悪臭・風光公害・雨污水・交通障害・廃棄物の発生レベル

についての評価を個別に行い、その値をもって Q/L の計算を行いBEE値を求めます。

Qが大きくLが小さい程 (BEE値が大きい程)、よりサステナブル(持続可能)な建物であることを表します。

「BEE = Q/L」

BEE値により、5段階の格付けがなされ、上位(最上位:Sランク)にいく程、「環境に配慮した建物」であるということになります。

「Sランク ☆☆☆☆☆ : 大変優れている」

「Aランク ☆☆☆☆ : 大変良い」

「B+ランク ☆☆☆ : 良い」

「B-ランク ☆☆ : やや劣る」

「Cランク ☆ : 劣る」

※CASBEEでは客観的評価が困難な「建物の美しさ」等の審美的デザイン性の評価は取り扱いません

SBIアーキテクオリティ(株)はIBECEよりCASBEE評価認証機関としての認定を受け自己評価されたCASBEE評価について、第三者機関として認証業務を行っています。

CASBEEの主な活用法として現在は

- ①設計者のための環境配慮設計ツールとして活用
- ②環境ラベリングツールとして活用
- ③建築行政に活用
- ④設計コンペ、プロポーザル、PFI事業の事業者選定に活用

などがあげられますが、今後は様々な優遇措置についても検討がなされている状況です。

この機会に

是非、「CASBEE」についてのご理解と地球環境についてのご認識を深めて頂ければ幸いです。

なお、「CASBEE」についてご不明点等がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

SBIアーキテクオリティ株式会社

東京都千代田区五番町4番地5 五番町コスモビル 〒102-0076

Tel.03-5226-2433 Fax.03-5212-3162

URL:<http://www.sbiaq.co.jp/>